

ぶなの森

第82号

令和2年 4月15日発行

発行：社会福祉法人常成福祉会
丹沢自律生活センター
神奈川県秦野市菩提 1711-2
発行 責任者：センター長 伊藤崇博
印 刷：丹沢自律生活センター
ホームページ：www.jousei.or.jp
アドレス：tanzawa@jousei.or.jp

令和二年度 法人事業計画

令和2年3月の理事会・評議員会は、新型コロナウイルスの影響で書面による議決とし、令和2年度の法人及び各事業所の事業計画が決定しましたのでお知らせいたします。
併せて、新たな監事、評議員が就任いたしましたので、ご報告いたします。

【重点目標】

一、三十周年記念事業の取り組み

法人設立三十周年を祝し、将来に向けた
法人運営を図る節目の年とする。

二、第五次施設整備計画の推進

第五次施設整備計画を積極的に推進し、
円滑な実施に向けた進行管理に努める。

*各事業所については中面に記載しております。

【新監事・評議員】
監事 山崎一雄（令和二年四月一日 就任）
評議員 本谷 守（令和二年四月一日 就任）

新型コロナウィルス感染拡大防止の取り組みについて

現在、丹沢自律生活センターの館内において新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、入館の規制を行っております。

入居者への面会や法人事業への営業活動の他、荷物や郵便の配達においても入館をお断りしております。一部の修理・納入業者等の出入りにおきましても、入館に際しては、① 体調 ② 体温 をお伺いしておりますので、1階総合窓口までお声掛けください。

ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願ひ致します。

（お問い合わせ）



社会福祉法人 常成福祉会 総務部

電話 0463-75-3300

障害者支援施設「丹沢レジデンシャルホーム」



1. 居住者の外出及び余暇支援の拡充

居住者の意向、支援場面から得たアセスメント情報を職員間で共有し、個々人にあった外出及び余暇支援の提供に努める。また、日中活動の支援体制を見直し、環境づくりに努める。

2. 施設機能の再整備に向けたサービス提供体制の検討と実施

3. 居住者及び職員の健康管理

医療職と連携し、居住者及び職員の感染症対策を含めた健康管理、医療的ケア（喀痰吸引等）の安全かつ適正な実施に努める。

4. 食の満足度と栄養ケアマネジメントを意識した食事の提供

生活介護事業所「花鳥デイサービスセンター（旧：丹沢レジデンシャルホーム）」

1. 求められる人材の育成

利用者との関わり方や接し方等、職員同士の気づきを共有していくように努める。また支援方法や活動における気づきを大切にし、事業全般の振り返りを強化していく。

2. 利用者の表出された思いの実現（外出や行事等）

利用者との話し合いの場を通じ、表出された思いを大切にし、事業の展開に努める。また、外出や行事等への意見が多いことから活動内容に繋げていく。

3. 新規利用者の確保

4. 法令遵守と権利擁護の徹底



多機能型事業所「秦野ワークセンター」（生活介護・就労継続支援B型）

1. 権利保障システムを活用した就労環境を構築

権利保障システムを活用し、作業環境を整備すると共に個別支援計画に応じた支援の実践に努める。

2. 利用者個々の発言を大切にし、心地良い作業環境を整備

利用者一人ひとりの想いを丁寧に聴き、その想いを職員間で共有して迅速な対応を心掛ける。

3. 利用者の作業意欲を高める



相談支援事業所「丹沢自律生活センター総合相談室」

1. サービス等利用計画を活用した質の高い相談支援を提供する

障害児者への相談支援を適切なサービス等利用計画に基づき提供するため、相談支援専門員の専門性の向上と事業所内の連携を強化する。

2. 秦野市内の関係機関と連携し、地域の相談支援体制をより良いものにする

秦野市障害者支援懇話会相談部門等との連携を強化し、質の高い相談支援体制を確保する。

3. 障害当事者の権利が保障される地域づくりに努める

多様な社会資源との繋がりを通して、地域の権利擁護体制を構築する。

生活介護事業所「あじさい」



1. 安全で安心につながる丁寧な事業運営

丁寧な支援と本人（家族）との連携を図り、安心安全なサービス提供に努める。

2. 利用者ニーズに応じた更なる事業の展開

医療的ケアを要する方々のニーズを把握し、更なる受入体制の整備を目指す。

また、利用者が楽しめる新たな活動を模索し、サービス内容の充実に努める。

秦野市児童発達支援事業「たんぽぽ教室」



1. 早期療育の場の構築

職員の確保と育成に努め、サービスの充実と安定に努める。

2. 保護者支援への充実

子育てする保護者を支え、幼児の健やかな育成を支える。

3. 各種法令に沿ったサービスの提供

居宅介護事業所「花鳥地域生活支援センター」

1. 新規利用希望者の積極的な受け入れに努める

2. 利用者・介護者の高齢化に対応したサービス提供

利用者の高齢化と介護にあたる家族の高齢化に伴い、常にサービスの内容を確認することで在宅生活が継続していくよう丁寧に支援を進める。また、関係機関との連携を図り、柔軟で適切なサービス提供に努める。

日中一時支援事業所「ときの家」

1. 就学期における児童への支援を強化

就学児童を育てる保護者の不安や困りごとに耳を傾け、各種関係者との連携を図り支えていく。

2. ニーズに沿った柔軟な事業運営

3. 地域交流事業の拡充

地域の関係機関や地域住民と連携・協力し、地域福祉、障害福祉の推進に努める。



生活介護事業の「丹沢レジデンシャルホーム」は「花鳥デイサービスセンター」へ

生活介護事業（通所）の丹沢レジデンシャルホームは、この4月より、平成2年の開所当時の名称であった「花鳥デイサービスセンター」に変更いたしました。

障害者支援施設「丹沢レジデンシャルホーム（入所）」の生活介護と同名であったため混同するような不便もありましたが、この地域の字名を冠した「花鳥」に戻したことで、今後いっそう地元に密着した事業を展開できるよう活動してまいります。

なお、連絡先等に変更はございません。 電話：0463-71-5874（直通）

通所部門：年明け直ぐの施設内行事は行えました！（1月・2月）

外出や行事の自粛が始まる前、毎年の恒例行事「どんど焼き」「節分会」「収穫祭」などを行いました。「冬のお散歩」では、小田原市の曾我の梅林にまで足を延ばし、梅の花と外食を堪能しました。これ以降は、すべての行事が中止となってしまったため、3月・4月での桜のお花見やアクティビティは行われていません。



地域伝統行事を大切にしています。

収穫した里芋やじゃがいもを素朴に味わう。



職員と利用者さんが一緒に楽しめることが大事です。



曾我の梅林への外出は、多くの方が参加。

ワークセンター出店情報 など

- ・2月 秦野市保健福祉センターフェスティバル
- ・3月 身障文化祭（委託販売）



・新規委託販売先

今年2月から新たに下記委託販売先が増えました。お立ち寄りの際は是非ご覧ください。

- ・五十嵐商店 様
- ・セブンイレブン



幸町店・尾尻店・西大竹店 様

イベント等の中止に伴い、当面の間は出店を見合わせております。

通常のワークセンター商品販売につきましては、平常通り行っておりますので、引き続きご用命いただきますよう宜しくお願ひいたします。

彩り茶房 中止のご案内

令和2年3月～5月実施の「彩り茶房」につきましては、中止となっております。
今後の予定は未定となっておりますので、決まり次第、法人ホームページや広報誌等でお伝えいたします。

- 詳細・お問い合わせは
丹沢自律生活センター総合相談室
TEL 0463-71-5872（直通）

あとがき

まるで予想もしなかった状況に驚くばかりです。「個人も法人も、それぞれが出来る最善の行動を継続する。」
ここが正念場だと思います。

